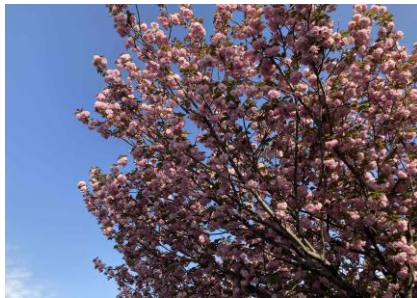


## ご入園ご進級おめでとうございます

園庭の花々が一斉に咲きそろう中で、新しい年度が始まりました。お子様のご入園・ご進級、誠にありがとうございます。ご家族の皆様におかれましてはさぞかしお喜びのことと存じます。

私は、今年度から、園長を務めさせていただくことになりました松島和寿と申します。二人の子を育て、現在0才児の孫がいます。



正門の八重桜は今は満開です

県外に住んでいるその孫はこの4月から保育園に入園することになり、慣らし保育が始まりました。初日は鼻の下が白くなるほど泣いていたけれども、日に日に園の生活に慣れ、先日は「バイバイ」らしきことができるようになったとの知らせがありました。その様子を想像しながら、私も負けずに頑張ろうと元気が出てきました。

子どもの成長は早いものです。保護者の皆様にも、私と同じような元気と安心をお届けできるように、園の様子をこれからもできる限りお届けしたいと思っています。

私はこれまで主に小学校で教鞭をとっていました。小・中の義務教育と就学前教育とでは、違うところもあるでしょうが、目指す姿は同じだと実感したことが先日ありました。

本園の副園長先生と話をすることで、「『〇遊びをします。』『〇をしましょう。』という声かけもあるけれども、子どもたちが自ら気づき、自分たちで工夫したりやってみたいという思いを持ったりできるような働きかけを大切にしています。」と私に教えてくれました。

3年前に全面実施された小学校の学習指導要領には、初めて「遊び」という言葉が入りました。しかも、ただの遊びではなく、「自発的な活動としての遊び」です。自発的ですから、「これやろうよ!」「こうしたらどう?」と子どもたちから発信され、展開するような遊びのことです。言い換えれば「子どもの『したい』を大切に保育・教育」とも言えるでしょう。

このような保育・教育を実践するためには、保育者・教師は子どもから学ぶという謙虚さを持たなくてはなりません。

その話を聞きながら、本学園名の由来を思い出しました。本学園の「尚絅」とは中国の古典『中庸』の一

節「衣錦尚絅」（錦を着た場合はその上から薄物をかけ、きらびやかな模様を表に出さないようにする）という君子の道の在り方を説いた句に由来しています。

表面を飾らず内面の充実に努めるという本学園の理念が息づいているからの言葉だと思いました。

これからの教育・保育のあり方を考え、自然豊かな環境の中で実践している本園がめざす4つの使命を果たすために今年度も全職員63名で頑張っ参ります。しかしそのためには、ご家庭との信頼関係こそが基盤になければできません。保護者のみなさまとしっかり繋がりながら子どもを真ん中に据え、温かく見守り、成長を共に喜び合える関係でありたいと思います。

どうぞご支援・ご協力よろしくお願いいたします。

本園の使命

### I 教育的使命

- ①自然がいっぱい! 質の高い教育・保育
- ②愛情がいっぱい! 豊かな教育

### II 社会的使命

- ③安心がいっぱい! 子育てを支援
- ④学びがいっぱい! 次世代保育者の育成

令和5年度の人事異動に伴い就任しました。どうぞよろしくお願いいたします。

《新任》

〔園長〕松島和寿（まつしまかずひさ）

〔幼児棟全体副担任〕

原園 瞳（はらぞのひとみ）

〔運転手〕五嶋幸次（ごしまこうじ）

《育休より復帰》

〔主幹補佐〕大倉美佳（おおくらみか）

〔うめ組担任〕江藤夏美（えとうなつみ）

〔すみれ組担任〕入江和香奈（いりえわかな）

〔もも組副担任〕古賀志保（こがしほ）

## こども園の名称が変わりました

本学園は今年度から10年間にわたる「第二期中長期計画」を立てています。その初年度にあたるこの4月、「尚絅大学こども教育学部こども教育学科」が開設しました。それに伴い、こども園の名称が「尚絅大学短期大学部附属こども園」から「尚絅大学附属こども園」となりました。これからも、身近な環境に主体的に関わり様々な活動を楽しむ中で達成感を味わいながらすべての園児が健やかに育つことのできる教育・保育を目指していきます。